

令和3年4月
鳥栖市教育委員会
定例会議事録

鳥栖市教育委員会

鳥栖市教育委員会 議事要旨

1 会 議 名

教育委員会 4 月定例会

2 開 催 日 時

令和 3 年 4 月 14 日 (水) 9 時 00 分開会 10 時 40 分閉会

3 開 催 場 所

鳥栖市役所 3 階第 1 委員会室

4 会 議 の 公 開

公開

5 出 席 委 員

天野教育長、古澤教育長職務代理者 (委員)、吉原委員、戸田委員、副田委員

6 出席事務局職員

小柳教育部長、青木教育次長兼教育総務課長、中島学校教育課長、犬丸学校給食課長兼学校給食センター所長、松隈生涯学習課長兼図書館長、日吉学校教育課参事兼課長補佐兼指導主事、井手学校教育課参事兼教育指導係長兼指導主事、竹下生涯学習課参事、立石教育総務課長補佐兼総務係長、久山生涯学習課長補佐、豊増生涯学習課長補佐兼生涯学習推進係長、辻教育総務課教育支援係長、長野学校教育課インクルーシブ教育推進係長、原田学校給食課学校給食センター係長、島生涯学習課文化財係長、中溝生涯学習課図書係長

7 傍 聴

0 人

8 経 過 報 告

3 月定例会以降の経過報告

9 議 事 録 承 認

3 月定例会の議事録承認 【承認】

10 議事及び審議結果

臨時代理報告第 1 号	事務局職員の人事について	【承認】
臨時代理報告第 2 号	教職員の人事について	【承認】
臨時代理報告第 3 号	学校運営協議会委員の委嘱について	【承認】
臨時代理報告第 4 号	鳥栖市交通遺児手当支給条例施行規則等の一部改正について	【承認】
議案第 12 号	学校施設に係る工事の計画について	【承認】

11 協議報告事項

- (1) 教育プランの進行管理について
- (2) 令和2年度鳥栖市教育委員会事務点検評価の実施について

12 今後の予定等

教育委員会関連の主な行事について報告

13 次回会議予定

教育委員会5月定例会 令和3年5月12日(水) 10時30分から

○天野教育長

今日は皆さん御存じのように、熊本地震が起きて5年目となりました。

5年前、ご存じの方も多と思いますけれども、給食センターが出来てすぐに天井の一部が剥落したということで、本当に子供達の給食に影響が出ました。その後も大変なこともありましたが、もう二度とこういう事が起こらないようにと思っております。

そして、委員の皆様におかれましては、9日そして12日の入学式の祝辞、お祝いの言葉など誠にありがとうございました。

昨年度は、コロナ禍にて全く先が見えない中での非常に厳しい状況で入学式を行いました。今年度は昨年1年間の教訓を活かしながら、終業式を運動場で行ったり、入学式も様々な工夫をするなど、感染防止の徹底ということで、非常に良かったと思っております。小学校と中学校は予定の申込み人数どおり子供達が入ったということで非常に安心をしております。ちなみに小学校の新1年生は昨年度と比較して約10名ほど少なく、全員で718名になっております。中学校の新1年生は、昨年度より60名ほど少ない685名が入りました。小学校の場合、特別支援学級へ入級した子供達が昨年度より15名増えて、79名となっております。当初、小学校の中で入学予定は旭小学校が1番児童数が多かったのですが、そのあと変わりました。鳥栖北小学校の124名が一番多い結果となりました。逆に少ないのは、基里小学校の46名となっております。中学校入学生徒数は田代中学校の239名が1番多くて、少ないのが基里中学校44名となりました。児童生徒が1日も早く学校生活に慣れて元気に登校してくれることを願っております。教育委員会の事務局も随分メンバーが変わりまして、後で報告がありますが、メンバー、スタッフも大分揃いまして、各課の重点施設や施策などの課題山積の中で、小柳新部長を中心にスタートを切ることが出来たのではないかとと思っております。

それでは小柳部長お願いします。

○小柳教育部長

はい、おはようございます。経過報告の前に、4月人事異動による係長以上職員7人の挨拶をお願いしたいと思います。よろしいでしょうか。

○天野教育長

はい。

○小柳教育部長

それでは自席より自己紹介をさせていただきたいと思っております。まず、教育部長に任命されました小柳と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

○井手学校教育課参事兼教育指導係長兼指導主事

おはようございます。学校教育課参事兼教育指導係長兼指導主事に任命されました井手と申します。よろしくお願いいたします。

○日吉学校教育課参事兼課長補佐兼指導主事

おはようございます。このたび、学校教育課参事兼課長補佐兼指導主事に任命されました日吉敬子と申します。よろしく願いいたします。

○豊増生涯学習課課長補佐兼生涯学習推進係長

おはようございます。生涯学習課課長補佐兼生涯学習推進係長に任命されました豊増です。よろしく願いいたします。

○久山生涯学習課兼課長補佐

おはようございます。このたび、生涯学習課課長補佐に任命されました久山と申します。よろしく願いいたします。

○鳥生涯学習課文化財係長

おはようございます。このたび、生涯学習課文化財係長を拝命しました鳥と申します。よろしく願いいたします。

○原田学校給食課学校給食センター係長

おはようございます。このたび、学校給食課学校給食センター係長に任命されました原田と申します。よろしく願いいたします。

○天野教育長

はい、今後もよろしく願いいたします。

それでは、経過報告をお願いします。はい、青木次長。

○青木次長兼教育総務課長

はい、おはようございます。まず、経過報告について御説明させていただきます。

(資料に基づき説明)

○天野教育長

はい、ありがとうございます。

それでは経過報告につきまして、何かご質問等、ご意見等ありましたらお願いいたします。

はい。

○吉原委員

はい、おはようございます。絵画の寄附の件についてお尋ねします。鳥栖小学校に指定寄附された草場真智子様の経歴等を教えていただけませんか。

○青木次長兼教育総務課長

はい。

○天野教育長

はい、青木次長。

○青木次長兼教育総務課長

すいません、草場様の経歴については資料がないのでこの場でお答えできませんが、今回の寄附における経過につきまして、鳥栖小学校に既に絵画が1枚飾られていますが、その絵

画は深川善次氏が描かれていまして、今回寄附された絵画「秘話・松葉ボタン」についても、同じ深川善次氏が描かれた絵画だということで、関連がある鳥栖小学校に対して前回同様に寄附を受けています。以上です。

○天野教育長

はい、古澤委員。

○古澤委員

おはようございます。先ほどの寄附の件について、NHKの放送を拝見しました。これは嬉しいニュースだと思ひまして、関連した絵画が鳥栖小学校に2枚寄附されて良かったと思つたところです。余談でした。

○天野教育長

今回の絵画を描いた深川善次氏についてですが、「月光の夏」が映画化された流れで、当時の様子を絵画にして寄附されたことがきっかけで、鳥栖小学校に長年飾っています。今回寄附された絵画「秘話・松葉ボタン」についても、鳥栖市に寄附して下さるということで、深川善次氏の絵画を飾っている鳥栖小学校が相応しいだろうと思ひ、寄附していただいたというところです。是非、学校訪問などで見ていただけたらと思っております。

他にご質問ありますでしょうか。無いようでしたら、次に進みます。2番目に、議事録承認ということで議事録承認はいつものように別冊で議事録要旨等をまとめていただいておりますが、また何かありましたら執行部の方へお願いいたします。

それでは、議案に入ります。議案 臨時代理報告第1号事務局職員の人事についてお願いいたします。

○青木次長兼教育総務課長

はい。

○天野教育長

はい、青木次長。

○青木次長兼教育総務課長

(資料に基づき説明)

○天野教育長

それでは、委員の皆さまからご質問等ありましたらお願いいたします。

承認いただくということでよろしいでしょうか。

それでは次にいきます。臨時代理報告第2号、教職員の人事についてお願いします。

○中島学校教育課長

はい。

○天野教育長

はい、中島課長。

○中島学校教育課長

(資料に基づき説明)

○天野教育長

はい、ありがとうございました。ということで1月の後半から始まりました人事異動について、無事に終わったということで、あまり目にしない様々な職種が出てきて分かりにくい部分があると思いますが、遠慮なくどうぞ質問ご意見等ありましたら、よろしく願います。

いかがでしょうか。私の方から付け加えますと、12ページの1番右側に記載しています生活指導補助員の項目についてですが、昨年度と比較して6名増の計50名となっています。加配を見ると、小学校42人、中学校25名を合わせた67名。昨年度の総数71名と比較して4名減となっています。この加配につきましては、今後厳しくなるだろうという状況の中で35人学級も含めて非常に潤沢な加配をいただいたので非常にありがたいと思っております。

先ほどご説明がありました、田代中学校の通級学級の存在が非常に大きくて、鳥栖市は県に対して5年間要望を出しているのですが、当初、今年度の加配はゼロという回答をいただいていた。しかしその後も、県とやり取りを続けた結果、最終的に県単で田代中学校に1名だけつきました。その他に、鳥栖北小学校に特別支援教育強化エリアリーダーがついたことが非常に大きいと思っております。

その他に気になった点については、地域間交流で異動希望を出した先生達が動けなかったところ。結局のところ、人員不足が一番の原因だと考えています。本来だったら、県内全体で交流しなければならないのですが、人員不足で交流できないのです。特に中学校の体制強化の影響によって、交流希望の先生方が出て行けない状況というのが多く、県の方に今後の対応について協議したいと思っております。しかし、そのようなこともありました。新採27名、再任用も多数入ったこともあり、欠員による影響が少なく、ほぼ全部埋まったということで安心してはいますが、これから将来的にどのような職員の動きになるのか、非常に心配している状況です。何かご質問ありますでしょうか。はい、どうぞ。

○副田委員

基本的な質問で誠に申し訳ないのですが、例えば、弥生が丘小学校と旭小学校には教頭が2名配属されているとおっしゃっていましたが、これは具体的に児童が何名以上いれば、教頭を2名配属するという規則等が存在するのでしょうか。

○天野教育長

はい、中島課長。

○中島学校教育課長

はい、具体的な数字について今ははっきりと申せませんが、児童人数によって教員の配置数が

決められております

○天野教育長

よろしいでしょうか。はい、古澤委員。

○古澤委員

はい。教育長のお話に関連してですが、地域間の異動の話です。この件は以前の話の中でも出てきました。鳥栖市が県東部のため、県の中心部から離れていることによって異動希望者が少ないということであれば、これは傾向的に当分続いていく懸念があります。この件について、学校教育課としてはどの様に対応していくのか、先生達の希望に沿えない形が続く状況をどのようにお考えか、可能であればお聞かせてください。

○天野教育長

はい中島課長。

○中島学校教育課長

はい。やはり、先生方の希望に全て沿えないという部分もございました。先ほど教育長の方からも話があったように、鳥栖市へ異動希望する先生方が少ないということで、鳥栖市外へ異動できない。結果的に、鳥栖市内にて配置換えを行ったり、県西部へ異動希望をしていた先生方に対して、年度を重ねて希望地区へ徐々に動かすようにしたりしています。このように何とか先生方の意向に沿えるように、数年かけてでも異動できるようにしているところが現状です。

○天野教育長

はい、古澤委員。

○古澤委員

よく分かりました、ありがとうございます。私もそういうことを続けていくしかないのかと思います

○天野教育長

はい、他にご質問ありますでしょうか。今の問題は東部地区として大きな課題になっています。そもそも教員は2地域3地区を担当するという内規がございますし、新採教員は2校目は、必ず地元から離れるという決まりもあります。そういったことを踏まえて、良い人材が来てもらえるよう頑張っていきたいと思っております。

では、こういう形でご承認いただくということでよろしいでしょうか。

○各委員

はい。

○天野教育長

はい、ありがとうございます。それでは、次、臨時代理報告第3号学校運営協議会委員の委嘱についてお願いします。

○中島学校教育課長

はい。

○天野教育長

はい、中島課長。

○中島学校教育課長

(資料に基づき説明)

○天野教育長

はい、ありがとうございます。それでは委員の皆さん何かご質問ありますでしょうか。無いようでしたら、こういう形でご承認いただくということでしょうか。

○各委員

はい。

○天野教育長

はい、ありがとうございます。それでは次にいきます。臨時代理報告第4号、鳥栖市交通遺児手当支給条例施行規則等の一部改正についてお願いします。

○青木次長兼教育総務課長

はい。

○天野教育長

はい、青木次長。

○青木次長兼教育総務課長

(資料に基づき説明)

○天野教育長

はい、何か委員の皆さんからご質問ご意見ありますでしょうか。時代の流れに伴う改正ということですが、もちろん一つ一つ手続を踏むべきところは踏むということで対応したいと考えております。

無いようでしたら、ご承認いただくということでもよろしいでしょうか。

○各委員

はい。

○天野教育長

はい、ありがとうございます。

それでは次に行きます。議案第12号学校施設に係る工事の計画についてお願いします。

○青木次長兼教育総務課長

はい。

○天野教育長

はい、青木次長。

○青木次長兼教育総務課長

(資料に基づき説明)

○天野教育長

はい、ありがとうございます。それでは、委員の皆さんからご質問ありますでしょうか。

はい、戸田委員。

○戸田委員

おはようございます。一つ目の特別支援学級の間仕切りの工事についてご質問します。個別の小学校において生徒数や教室毎に必要な設備及びニーズに対応するため準備期間が相応にかかることは理解できます。しかし、工事期間が4月上旬から6月下旬ということで、もう少しスケジュールを前倒しするなど、4月のスタートに間に合わせることはできなかったのでしょうか。理由を教えてくださいませんか。

○天野教育長

はい、青木次長。

○青木次長兼教育総務課長

はい、今回の特別支援学級の間仕切りの工事については、児童生徒の人数が設計に大きく影響してくるところです。しかし、児童数の確定値はギリギリまで分からないため、どうしても設計が遅れてしまい、4月まで繰り越されることが予想され、今回の工事については130万円を超える競争入札となる見込みがありました。更に、今回指名願提出業者の更新時期を迎えていたため、令和3年度における入札参加業者がすぐに固めることが出来ず、新年度に入って即入札ということが出来ない特殊な状況でした。

こういった、鳥栖市の入札制度の都合で6月下旬まで日数を要してしまうことは、児童生徒の不便をおかけすることに対して、申し訳なく思っております。

○古澤委員

はい。わかりました。

○天野教育長

他にご質問ありますでしょうか。はい、古澤委員。

○古澤委員

田代小学校の大規模改造工事の件ですが、先ほどの説明で継続事業になるのだろうと予想されますが、どのくらいの期間を要するのか教えてください。それと、主な内訳は右のほうに建築、電気、機械等記載していますが、どのくらいの割合、金額になるのか、分かれば教えてください。

○青木次長兼教育総務課長

はい。

○天野教育長

はい、青木次長。

○青木次長兼教育総務課長

すいません。予算に関する資料を持ってきておりませんので、この場でお答え出来ませんので、後ほどお示ししたいと思います。

○天野教育長

古澤委員、よろしいでしょうか。

○古澤委員

はい。

○天野教育長

他にございませんか。戸田委員からご質問あった件については、本来であれば3月補正にて年度内に施工したかったところですが、今回に限っては特殊な状況だということで、学校に迷惑をかけることになってしまいますが、連絡調整を図りながらスムーズに事が運べるよう努力していきたいと思っていますので、よろしく願いいたします。

それではご承認いただくということでいいでしょうか。

○各委員

はい。

○天野教育長

はい、ありがとうございます。次は、協議報告事項に入ります。教育プランの進行管理についてお願いします。

○青木次長兼教育総務課長

(資料に基づき説明)

○中島学校教育課長

(資料に基づき説明)

○犬丸学校給食課長

(資料に基づき説明)

○中島学校教育課長

(資料に基づき説明)

○青木次長兼教育総務課長

(資料に基づき説明)

○犬丸学校給食課長

(資料に基づき説明)

○中島学校教育課長

(資料に基づき説明)

○松隈生涯学習課長

(資料に基づき説明)

○天野教育長

はい、ありがとうございました。第4四半期、令和2年度のまとめということで非常に詳細に説明をしていただきました。それを踏まえて令和3度になるわけですが、ここまでのところで何かご質問ご意見等ありますでしょうか。はい、古澤委員。

○古澤委員

要望と感想になりますが、教職員のストレスチェックについて実施率が非常に高く、100%に近い数値で安心しました。その内の高ストレス6.8%の方について、これは学校長や産業医の面接まで行ったということでもっとしっかりと対応されている印象を受けますので、今後も継続的にしっかりとやっていただきたい。精神的な病気へと発展していかないよう引き続き対応をお願いしたいなと思っております。それとP33の「家庭・地域との連携」について、教職員の負担感が増すのでは思っていたのですが、結果的に負担軽減というアンケート結果となってよかったと思っております。最後に、生涯学習課長が最後に説明された立石町の石塔は具体的にどこの場所でしょうか。

○天野教育長

はい、島文化財係長。

○島生涯学習課文化財係長

はい、立石町の沼川上流にある養鶏場から50メートルぐらい先のほうに「中央社」という石塔が建っております、昨年度に調査を行ったところでございます。

○天野教育長

はい、古澤委員。

○古澤委員

はい、固有名詞わからない部分があったので、後で直接場所を教えてください。その時はよろしく願いしときます。

○天野教育長

他にありませんでしょうか。はい、戸田委員。

○戸田委員

先ほど古澤委員からのご質問について、「家庭・地域との連携」によって先生方のアンケート調査結果から、負担軽減に寄与していると答えられた先生が一定数いらっしゃるということで、ある程度の理解が得られているのかと見て取れます。しかし、小学校と中学校の間で数字にかなり開きがあることについて、小学校の先生方の理解度が更に上がるためにどんなことを行った方がよいのか、その点について教えてくださいませんか。

○天野教育長

はい、日吉参事。

○日吉学校教育課参事兼課長補佐兼指導主事

先ほどのご質問について、まだ分析が出来ておりませんので、今後聞き取りを行い、何の違いなのかをはっきりさせたいと考えております。以上です。

○天野教育長

次回お楽しみということでよろしいでしょうか。

ほかにご質問ありますでしょうか。

○吉原委員

学校給食についてですが、残食率3%を切るよう目標が出ていたと思うのですが、今回の残食率の数字を教えてください。更に、学校給食の公会計化について令和2年度の決算書が出ているのであれば教えてくださいと思います。

○犬丸学校給食課長

はい。

○天野教育長

はい、犬丸学校給食課長。

○犬丸学校給食課長

すいません、小学校給食の残食率についてですが記載が出来てなかったところがございます。全体的な平均として、約2%の残食率ということで、ここ数年では減少傾向となっているところであります。引き続き、栄養教諭の方に食に関する指導等を行っていただきながら、取組について進めていきたいと思っております。併せまして、現在の給食費会計の決算につきましては、来週以降に監査を受けて、給食運営委員会に諮った上で確認をさせていただきたいと思っております。その後に公表等をさせていただければと思っております。以上でございます。

○天野教育長

はい、古澤委員。

○古澤委員

残食率は大体3%ぐらいが多数と思っております。その中で、2%という数字は中々いい傾向かと思えます。しかし視点を変えると、家庭で食事を与えられないネグレクト・虐待を児童が混じっている可能性もゼロでないので、学校給食の果たす役割が大きくなってきますので、しっかりと完全給食に向けて動いてくれるよう期待をしております。大変だと思えますけど、よろしく願いいたします。

○天野教育長

はい、ということで中学校の完全給食も非常に重要な役割を担うということで、今年の8

月に向けてタイトな日程の中で現在進んでいるような状況です。

ほかにご質問ありますでしょうか。無いようでしたら、次に行きます。では、令和3年度事業計画についてお願いします。

○青木次長兼教育総務課長

(資料に基づき説明)

○中島学校教育課長

(資料に基づき説明)

○犬丸学校給食課長

(資料に基づき説明)

○中島学校教育課長

(資料に基づき説明)

○犬丸学校給食課長

(資料に基づき説明)

○中島学校教育課長

(資料に基づき説明)

○松隈生涯学習課長

(資料に基づき説明)

○天野教育長

はい、ありがとうございました。具体的に示していただきました令和3年度事業計画についてご意見質問等ありましたらお願いいたします。

○戸田委員

はい。

○天野教育長

はい、戸田委員。

○戸田委員

家庭と地域との連携における地域学校協働活動について、現状鳥栖市の活動がどのようになっているのかを少し補足いただけませんかでしょうか。

○天野教育長

はい、中島課長。

○中島学校教育課長

例えば、基里小学校・中学校などに地域学校協働推進員を設けており、学校運営協議会に出ています。その会議で決めた事項について、地域の方々におろしてもらって、実際に動いていただいているところがございます。更に、地域学校協働推進員を中心に地域の方々を構成員とした地域学校協働本部というのを組織し、学校運営協議会と連携がとれるような形で一緒に進めていく方向です。今後、この活動が進展していければと思います。

○天野教育長

はい、戸田委員。

○戸田委員

地域と学校が連携する中で、方向性は同じだと思うのですが、コミュニティースクールは学校教育の側、地域学校協働活動は社会教育の側だと思いますが、地域自治体によってはどちらをメインで行っていくのか様々かと思います。鳥栖市内の取組活動を整理又は連携出来ていくような形を、今後検討しなければならないと感じております。

○天野教育長

はい、ありがとうございます。2年間コミュニティースクールをやってきた基里小・中学校ですが、地域活動推進という目標は盛り込んでいませんでした。最終的に、国の方で予算化して必ず実行しましょうということで、昨年度から基里小・中学校に支援を行う支援員1名分の予算化を行い、今年度も、鳥栖中のほうで活動協働推進員の方を入れるというような形になっています。昨年度スタートしたばかりなので、しっかりと協働しながら取り組んで参りたいと思っております。余談ですが、基里小の場合、非常に精力的に活動されている方がいまして、学力向上フォーラムでも発表をさせていただいております。今後も引き続き、見守っていきたいと思っておりますので、ご指導お願いしたいところです。

○古澤委員

地域学校協働本部を置いていると言いましたが、具体的に誰を置いているのですか。

○天野教育長

はい、松隈課長。

○松隈生涯学習課長

推進委員の任命については生涯学習課の方で行っておりまして、学校や地域からの推薦で推進員を任命しているだけで、具体的なメンバーとしては基里小・中学校、鳥栖北小学校、鳥栖小・中学校の中から1名ずつ選ばれている状況です。今後、鳥栖西中校区及び田代中校区が全て揃わないと全体の本部組織が作れないかと考えております。以上です。

○天野教育長

はい、古澤委員。

○古澤委員

コミュニティースクールの絡みで、段階的に協働地域を作るという計画があるのは承知しております。戸田委員が言われたように、同じ方向を向いて活動してもらうこと、またその方達が活動しやすいよう体制を整えることが出来ない、推進員として活動することが難しくなるのかと思います。今後に期待です。

○天野教育長

はい、戸田委員。

○戸田委員

繰り返しますが、組織の上層部が違う又は金の出処が違って、結局、地域にとっては同じメンバーで同じようなことを行っていくので、市がうまく整理して地域が混乱しないよう、活動体制を作らなければいけないと思います。

○天野教育長

はい。ありがとうございました。今までは様々な会や部が存在していましたが、一本化を図るという意味で、今後は学校運営協議会を中心に活動していく。この活動を如何に市町でバックアップしていくか、そして地域と学校が協働していく方向に繋げていく形で、今後実施していければと思っております。

ということで、令和3年度事業計画がたくさんある中で、一体どれぐらい実施できるかわかりませんが頑張っていきたいと思っております。

それでは次にいきます。事務の点検評価について、青木次長お願いします。

○青木次長兼教育総務課長

(資料に基づき説明)

○天野教育長

はい、ありがとうございました。事務の点検評価について、この流れで行っていくということです。

皆さん、何かご質問意見等ありますでしょうか。無いようでしたら、報告事項ということで、名札の件について中島課長お願いします。

○中島学校教育課長

はい。新聞等でも報道されておりますが、児童生徒の名札の着用の在り方について、検討してほしいという旨の協力依頼が昨年度3月に県警察のほうから県の教育委員会及び市町教育委員会に対して出ております。きっかけといたしまして、女子児童登校中に複数回待ち伏せをして、写真を撮影及び掲示板サイトに投稿したとして、先月末に県内の40代の男性が県迷惑防止条例違反の疑いで佐賀地検に書類送検をされた県警察の発表報道がありました。鳥栖市におきましても、今年度に入りまして、4月中にカメラを向けられた、写真を撮られたかもしれないという事案が発生をしているところでございます。教育委員会としましても、凶悪犯罪又は児童生徒のプライバシーを侵害する犯罪等を防止し、児童生徒の安全確保の観点から、学校や地域の実情を踏まえ、名前が分からないようにするというを基本とし、名札を学校のみで付ける、登下校中は胸ポケットに入れておくなどの何かしらの対応を行うことで進めていくよう、各学校のほうに指示しているところでございます。小学校の場合、名札をケースに入れて安全ピンで留めておりますので、帰る際に外して帰るよう指示しているところです。しかし、小学1年生が安全ピンの取外しが非常に難しいといった声も学校の

ほうから挙がってきているところでございます。中学校については、元々名札を縫い付けていたところを、小学校同様にケースの中に名札を入れて、安全ピンで留めるといった取組みを行っている中学校もございます。一つ課題なのは、夏服における刺繍された名札です。ある学校では、刺繍で名前が書いてある部分を白いシールで貼って対応していこうと考えています。このように、各学校対応を考えているところでございます。今後、学校間の対応状況の違いがないように、教育委員会から各学校や保護者通知又はホームページにて対応について連絡出来るよう、現在調整しているところでございます。とにかく児童生徒の安全確保を第一に考え、対応を図りたいと考えているところでございます。以上、ご報告をさせていただきます。

○天野教育長

はい、名札についてはNHK等にも随分取上げられて、鳥栖市は先ほどのご説明があったとおりの指示をしたという形になっています。

それでは今後の予定について、青木次長お願いします。

○青木次長兼教育総務課長

(資料に基づき説明)

○天野教育長

はい、ありがとうございました。今後の予定について何かご質問ありますでしょうか。

無いようでしたら、これをもちまして教育委員会4月定例会終わります。皆さんお疲れ様でした。